



### 3. セグメントごとの見通し

セグメントごとの見通しは以下のとおりです。

#### (1) 商談型展示会事業

商談型展示会事業につきましては、前回の業績予想のとおり、新型コロナウイルス感染症の影響が徐々に快方へと向かう中、「東京ケアウィーク '21」の開催を無事完了いたしました。「C a r e T E X 3 6 5 オンライン」につきましても、オンライン展示会プラットフォーム『E x p O N (エキスポン)』の自社開発を完了し、2月より運用を開始する等、順調に推移しております。

以上の結果、商談型展示会事業の売上高は 656 百万円（前事業年度比 15.3%減、前回発表予想比 1.6%増）、セグメント利益は 151 百万円（前事業年度比 46.2%減、前回発表予想比 22.8%増）を見込んでおります。

#### (2) M & A 仲介事業

M & A 仲介事業につきましては、介護報酬改定や人材採用難に対する危機感の高まり等により、M & A ニーズが引き続き増大している中、前事業年度からの課題であった M & A コンサルタントの教育体制の整備や仕組化が完了したことにより、順調に成約が進捗しておりました。また、前回発表時点においては、当事業年度内での成約が不確実であった複数の案件を 3 月末にかけて成約したことから、売上高、セグメント利益が更に上振れる見込みとなりました。

以上の結果、M & A 仲介事業の売上高は 604 百万円（前事業年度比 67.7%増、前回発表予想比 8.6%増）、セグメント利益は 390 百万円（前事業年度比 97.2%増、前回発表予想比 16.8%増）を見込んでおります。

(注) 上記の業績予想につきましては、当社が現時点で入手可能な情報に基づき作成しております。そのため、実際の業績は上記の予想とは異なる場合があります。

#### 《本リリースに関するお問合せ》

ブティックス株式会社 管理本部 IR 担当

TEL : 03-6303-9431 (平日 9 時~18 時) Email : ir@btix.jp

以上